

第 30 期  
中間事業報告

〔平成18年7月1日から〕  
〔平成18年12月31日まで〕

株式会社 かんなん丸

## 株主の皆様へ

株主の皆様にはますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、有り難く厚く御礼申し上げます。

さて、当社第30期事業年度の中間期（平成18年7月1日から平成18年12月31日まで）が終了いたしましたので、その概況につきご報告申し上げます。

株主の皆様におかれましては、今後とも引き続き一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役社長 佐藤 栄治

## 1. 現況に関する事項

### (1) 事業の経過及び成果

当中間期の日本経済は、企業収益が堅調に推移し、緩やかな拡大傾向にありましたが、個人消費については先行きの不透明感から、依然として低迷を続けております。

外食産業におきましては、市場規模の縮小が続き、加えて、飲酒運転の取り締まり強化による影響も懸念されるなど、相変わらず厳しい環境が続いております。

こうした状況の下、当社は「庄や」1店、「日本海庄や」2店を開店いたしました。

この結果、当中間期末の店舗数は、大衆割烹「庄や」38店、「日本海庄や」24店、カラオケスタジオ「うたうんだ村」6店、無国籍料理「KUSHI949KYU」3店、旬菜・炭焼「炉辺」2店、コーヒー専門店「ドトールコーヒーショップ」1店、気楽な安らぎ処「やるき茶屋」1店の合計75店となりました。

当中間期も、既存店の活性化を図り、地域一番店を目指す方針に基づき、人材の発掘・登用を積極的に行ない、また、「わざわざご来店いただいたお客様」に感謝するためのきめ細かい施策を継続して実施いたしてまいりました。

当中間期の業績は、売上高3,301百万円（前中間期比2.1%増）となりました。営業利益は306百万円（前中間期比3.2%減）、経常利益は301百万円（前中間期比9.9%減）、中間純利益は166百万円（前中間期比1.2%増）の増収・増益となりました。

下半期も依然として厳しい経営環境が続くものと思われます。このような状況の中で、上半期の営業戦略を継続し、間接費の効率的運用に努めてまいります。

今後の新規出店は2店を計画いたしており、期末の店舗数は77店になる予定でございます。

## (2) 主要な事業所（平成18年12月31日現在）

①本社 埼玉県さいたま市南区南浦和二丁目35番11号

②店舗

埼 玉 県	さいたま市	庄や12店、日本海庄や8店、KUSHI949KYU 1店、うたうんだ村2店、ドトールコーヒー1店、炉辺1店
	川越市	庄や4店、日本海庄や2店、KUSHI949KYU 1店、うたうんだ村1店
	春日部市	日本海庄や1店
	越谷市	庄や4店、日本海庄や1店、KUSHI949KYU 1店
	上尾市	庄や1店
	熊谷市	庄や1店、日本海庄や1店、炉辺1店
	久喜市	庄や1店
	北本市	庄や1店
	蓮田市	庄や1店、うたうんだ村1店
	坂戸市	庄や1店、うたうんだ村1店
	鶴ヶ島市	庄や1店
	東松山市	庄や2店
	朝霞市	日本海庄や1店
	加須市	庄や1店
	鴻巣市	庄や2店
	新座市	庄や1店、うたうんだ村1店
	羽生市	日本海庄や1店
	鷲宮町	日本海庄や1店
	白岡町	日本海庄や1店
	坂戸市	やるき茶屋1店
	鳩ヶ谷市	庄や1店
戸田市	日本海庄や1店	
栗橋町	日本海庄や1店	
茨城県	古河市	庄や1店、日本海庄や1店
栃木県	小山市	庄や1店、日本海庄や1店
	足利市	庄や1店
群馬県	太田市	庄や1店、日本海庄や1店
千葉県	流山市	日本海庄や1店
	野田市	日本海庄や1店
合	計	75店

## 2. 会社の状況に関する事項（平成18年12月31日現在）

### (1) 株式に関する事項

- ①発行可能株式総数 16,000,000株  
 ②発行済株式の総数 4,351,308株  
 ③株 主 数 795名  
 ④分 布 状 況（所有者別）

区 分	株主数（名）	株主総数に対する割合（％）	株式数（株）	発行済株式総数に対する割合（％）
個人	775	97.5	3,369,832	77.4
金融機関	4	0.5	126,728	2.9
証券会社	1	0.1	278	0.0
その他の国内法人	14	1.8	805,800	18.5
外国法人	—	—	—	—
外国人	—	—	—	—
自己名義株式	1	0.1	48,670	1.1
合 計	795	100.0	4,351,308	100.0

### (2) 役員に関する事項

代表取締役社長 佐藤 栄 治  
 専務取締役 佐藤 京 子  
 取締役 中村 豊 輝  
 取締役 長谷川 英 夫  
 取締役 中村 義 幸  
 監査役 須田 英 夫  
 監査役 武 田 清 一

## 中間貸借対照表

(平成18年12月31日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
<b>流動資産</b>	<b>1,120,980</b>	<b>流動負債</b>	<b>675,562</b>
現金・預金	931,826	買掛金	203,565
売掛金	38,507	1年以内返済長期借入金	66,008
商品・原材料	48,983	未払金	180,586
前払費用	65,722	未払法人税等	135,234
繰延税金資産	16,167	未払消費税等	23,763
その他	19,871	未払費用	35,497
貸倒引当金	△ 99	賞与引当金	9,520
<b>固定資産</b>	<b>3,037,239</b>	その他	21,387
<b>有形固定資産</b>	<b>2,149,696</b>	<b>固定負債</b>	<b>26,346</b>
建物	1,752,234	長期借入金	23,300
構築物	702	繰延税金負債	3,136
車両運搬具	92	<b>負債合計</b>	<b>701,998</b>
工具器具備品	183,631	<b>純資産の部</b>	
土地	213,034	<b>株主資本</b>	<b>3,448,092</b>
<b>無形固定資産</b>	<b>13,732</b>	資本金	275,100
電話加入権	12,955	資本剰余金	88,500
ソフトウェア	777	資本準備金	88,500
<b>投資その他の資産</b>	<b>873,810</b>	<b>利益剰余金</b>	<b>3,126,923</b>
投資有価証券	34,007	利益準備金	24,780
長期貸付金	28,702	その他利益剰余金	3,102,143
長期前払費用	15,004	別途積立金	2,820,000
差入保証金	766,657	繰越利益剰余金	282,143
その他	37,598	<b>自己株式</b>	△ 42,431
貸倒引当金	△ 8,159	評価・換算差額等	8,128
		その他有価証券 評価差額金	8,128
<b>資産合計</b>	<b>4,158,219</b>	<b>純資産合計</b>	<b>3,456,220</b>
		<b>負債・純資産合計</b>	<b>4,158,219</b>

## 中間損益計算書

〔平成18年7月1日から  
平成18年12月31日まで〕

(単位：千円)

科 目	金	額
売 上 高		3,301,183
売 上 原 価		1,006,825
売 上 総 利 益		2,294,357
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費		1,987,727
営 業 利 益		306,629
営 業 外 収 益		
受 取 利 息 ・ 配 当 金	302	
販 売 協 力 金 収 入	4,392	
そ の 他	1,999	6,694
営 業 外 費 用		
支 払 利 息	560	
株 式 関 係 費 用	11,323	
貸 倒 引 当 金 繰 入	107	
そ の 他	256	12,248
経 常 利 益		301,075
特 別 利 益		
固 定 資 産 売 却 益	1,275	1,275
特 別 損 失		
固 定 資 産 売 却 損	794	
固 定 資 産 除 却 損	5,356	6,151
税 引 前 中 間 純 利 益		296,199
法 人 税 ・ 住 民 税 ・ 事 業 税		124,337
法 人 税 等 調 整 額		5,553
中 間 純 利 益		166,309

## 中間株主資本等変動計算書

〔平成18年7月1日から〕  
〔平成18年12月31日まで〕

(単位：千円)

	株 主 資 本					
	資 本 金	資 本 剰 余 金	利 益 剰 余 金			自 己 株 式
		資 本 準 備 金	利 益 準 備 金	そ の 他 利 益 剰 余 金		
				別 途 積 立 金	繰 越 利 益 剰 余 金	
平成18年6月30日 残高	275,100	88,500	24,780	2,570,000	434,681	△ 42,044
中間会計期間中の変動額						
剰余金の配当					△ 68,847	
別途積立金の積立				250,000	△ 250,000	
中間純利益					166,309	
自己株式の取得						△ 387
株主資本以外の項目の 中間会計期間中の 変動額（純額）						
中間会計期間中の 変動額合計	-	-	-	250,000	△ 152,538	△ 387
平成18年12月31日 残高	275,100	88,500	24,780	2,820,000	282,143	△ 42,431

	評価・換算差額等	純 資 産 合 計
	その他有価証券 評価差額金	
平成18年6月30日 残高	9,839	3,360,856
中間会計期間中の変動額		
剰余金の配当		△ 68,847
別途積立金の積立		—
中間純利益		166,309
自己株式の取得		△ 387
株主資本以外の項目の 中間会計期間中の 変動額（純額）	△ 1,711	△ 1,711
中間会計期間中の 変動額合計	△ 1,711	95,364
平成18年12月31日 残高	8,128	3,456,220

## 株 主 メ モ

事業年度の最終日	6月30日
定時株主総会	9月下旬
基準日	6月30日 その他必要ある時は、予め公告いたします。
公告掲載方法	日本経済新聞に掲載いたします。
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番2号（東銀ビル） 東京証券代行株式会社
同事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目4番2号（東銀ビル） 東京証券代行株式会社 郵便番号 100-0005 電 話 0120-49-7009（フリーダイヤル） 03-3212-4611（代表）
同 取 次 所	中央三井信託銀行本店および全国各支店
1 単 元 の 株 式 数	1,000株
単元未満株式の買取 請求取扱場所	上記株主名簿管理人においてお取扱いいたします。 なお、株券保管振替制度により株券を証券会社を通じて預託されている場合は、お取引の証券会社等にお申し出下さい。
株 主 優 待 方 法	1,000株以上の株主に対して、10,000円相当（500円の食事券を20枚）の優待券を半期毎（6月、12月）に贈呈、又は産地直送品との選択も可能です。なお、優待券は自社店舗および㈱大庄グループ各店でご利用いただけます。